

教育学部 教員養成課程

教育学部 保健体育コース

	到達目標	ディプロマポリシー			
		感じる力	考える力	コミュニケーション力	生きる力
教科教育科目	【知識】 ・学生は学習指導要領における保健体育科の目標・内容・全体構造・指導上の留意点が説明できる。	○	◎	○	○
	・学生は保健体育科の学習評価の考え方を述べることができる。	○	◎	○	○
	【態度】 ・学生は保健体育科の背景となる学問領域と関係付けながら教材研究を行うことができる。	○	◎	○	○
	・学生は発展的な学習内容について探究し、学習指導への位置付けを示すことができる。	○	◎	○	○
	【技能】 ・学生は保健体育科の授業設計と学習指導案を作成することができる。	○	◎	○	○
	・学生は模擬授業の実施とその振り返りを通して、授業改善の視点を提示することができる。	○	◎	○	○
総合科目・基礎科目	【知識】 ・学生は保健体育コースの学生として4年間で学ぶ学習内容の概略を説明できる。	○	◎	◎	○
	・学生は子どもとの関わり方について基礎的な知識を説明できる。	○	◎	◎	○
	・学生は体育・スポーツ活動について企画・運営の基礎的な知識を説明できる。	○	◎	◎	○
	【態度】 ・学生は企画・イベントに参加することができる。	○	◎	◎	○
	・学生は子どもと積極的にコミュニケーションすることができる。	○	◎	◎	○

		<p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生は学習計画を立てることができる。 ・学生は体育・スポーツ活動について簡単な企画・運営ができる 	○	◎	◎	○
		<p>・学生は体育・スポーツ活動について簡単な企画・運営ができる</p>	○	◎	◎	○
教科専門 科目	体育実技	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生は各種スポーツ種目の特性を説明できる。 ・学生は各種スポーツの基本技術について説明できる。 ・学生は各種スポーツ種目の指導法を説明できる。 	○	◎	◎	◎
		<p>【態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生は他者と協働しながら主体的に知識、技能を高めることができる。 ・学生は基本的な技術やルールを指導できる。 ・学生は仲間と協力して各種スポーツ活動が実践できる。 	○	◎	◎	◎
		<p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生は各種スポーツ種目の基礎技能を身につけることができる。 ・学生は基本技術を活用した試合が実施できる。 ・学生は与えられた課題などを達成できる。 	○	◎	◎	◎
			○	◎	◎	◎
			○	◎	◎	◎
	体育原理、 体育心理、 体育経営管 理学、体育 社会学及び 運動学	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生は運動の仕組みを理解し、説明することができる。 ・学生は運動の学習について支援する知識を身につけることができる。 ・学生は体育・スポーツ領域における諸問題について検討するための基礎知識を身につけることができる。 	○	◎	◎	◎
		<p>【態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生は運動の仕組みに基づいて、運動の学習を支援する姿勢を示すことができる。 ・学生は体育・スポーツ領域における諸問題に対して、主体的・自律的に学び続けることができる。 	○	◎	◎	◎
		<p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生は運動の学習について支援する場面を想定できる。 	○	◎	◎	◎
			○	◎	◎	◎
			○	◎	◎	◎

		・学生は学んだ基礎知識をもとにして、体育・スポーツ領域における諸課題を説明することができる。	○ ○	◎ ◎	◎ ◎	◎ ◎
	生理学	【知識】 ・学生は運動生理学の基礎的な理論を理解し、説明することができる。 ・学生は身体運動に伴う生体諸機能の変化と効果の実態についてメカニズムを説明することができる。 【態度】 ・学生は運動生理学の理論を活用し、体育・スポーツ活動を支援する姿勢を示すことができる。 【技能】 ・学生は運動生理学の理論を体育・スポーツの指導に活用できる。	○ ○	◎ ◎	○ ○	◎ ◎
	衛生学及び公衆衛生学	【知識】 ・学生は健康づくりを主体的に考えて実践する知識を身につけることができる。 ・学生は他人を支援する知識を身につけることができる。 【態度】 ・学生は健康づくりを主体的に考えて実践することができる。 ・学生は他人を支援する姿勢を示すことができる。 【技能】 ・学生は健康づくりを主体的に考えて実践することができる。 ・学生は他人を支援する場面を想定できる。	○ ○	○ ○	◎ ◎	◎ ◎
	学校保健	【知識】 ・学生は現代の健康課題に関する知識や健康保持・増進に関わる科学的知見、指導法を身につけることができる。 【態度】 ・学生は健康に関わる知識や指導法を自己研鑽することにより学び続ける態度を	○	○	◎	◎
		・学生は健康に関わる知識や指導法を自己研鑽することにより学び続ける態度を	○	○	◎	◎

	持つことができる。				
	【技能】 ・学生は得た知識を活用・探求することにより実際に指導できる。 ・学生は知識を活用し対象者の健康行動を変容できる。	○	○	◎	◎
		○	○	◎	◎

※国語教育コースを参考に、教科専門科目について各コースで○○学などの記入をお願いします。

教育学部ディプロマポリシー（DP）

三重大学教育学部は、学校現場における諸課題に対応できる実践的指導力を身につけた地域に貢献しうる教育人材を育成します。

教育学部は、次のような資質・能力を備えた人に対して、厳格な評価基準に基づいて学位を授与します。

・「感じる力」

教員に求められる使命や責任を理解し、幼児や児童生徒の心身の成長を支えることができる。

・「考える力」

教育に関する専門的な知識や技能に基づいて学級等を経営するとともに、授業等を計画・実践し、さらなる改善策を考え示すことができる。また、教育をめぐる諸課題を把握し、解決策を考え示すことができる。

・「コミュニケーション力」

子どもの多様性を認め、一人ひとりに配慮した教育を行うことができる。また、同僚、保護者、地域の人々と協働しながら諸課題の解決に取り組むことができる。

・「生きる力」

社会人としての教養や公正な態度、柔軟な思考を身につけ、地域社会の動向を踏まえながら、責任ある行動をとることができる。また、自己研鑽の必要性を理解し、主体的・自律的に学び続ける意欲や態度を有している。